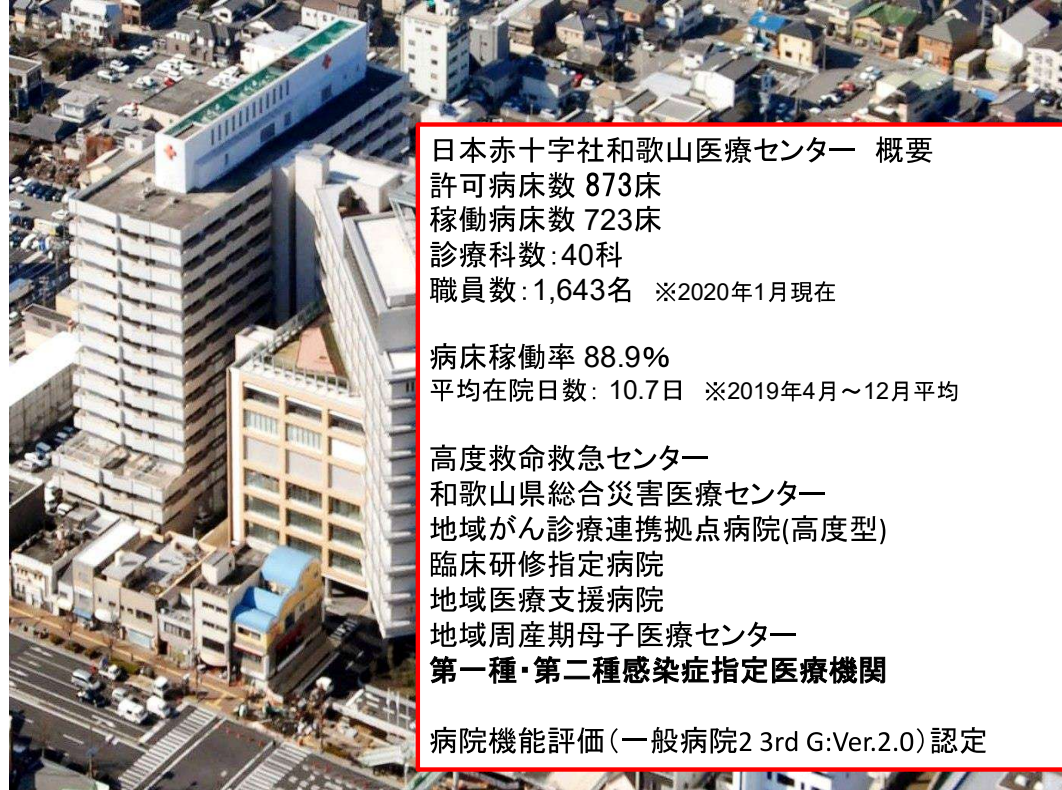


**注意: 2020年1月30日時点の情報です**  
実際の診療では状況に応じて対応方法等が変わる可能性があります

## 新型コロナウイルス感染症に対する 当センターでの感染対策について

日本赤十字社和歌山医療センター  
看護部 稲崎 妙子



日本赤十字社和歌山医療センター 概要  
許可病床数 873床  
稼働病床数 723床  
診療科数: 40科  
職員数: 1,643名 ※2020年1月現在

病床稼働率 88.9%  
平均在院日数: 10.7日 ※2019年4月~12月平均

高度救命救急センター  
和歌山県総合災害医療センター  
地域がん診療連携拠点病院(高度型)  
臨床研修指定病院  
地域医療支援病院  
地域周産期母子医療センター  
第一種・第二種感染症指定医療機関

病院機能評価(一般病院2 3rd G:Ver.2.0)認定

## 新型コロナウイルス感染症 当センターでの対応(個人防護具)

疑い時点で、接触~空気予防策まで実施

- 必要な個人防護具
- 患者はサージカルマスクを着用



- プラスチックガウン
- キャップ
- N95マスク
- フェイスシールド
- 手袋(ニトリル製・ラテックス製)

汚物処理など  
必要時、長手袋  
を追加する



PPE着衣時は、まず**手指消毒**をする  
手袋は最後につける

参考文献  
新型コロナウイルス感染症に対する対応と院内感染対策  
国立感染症研究所 国立国際医療研究センター  
2020年1月21日版

## 新型コロナウイルス感染症 当センターでの対応(個人防護具)

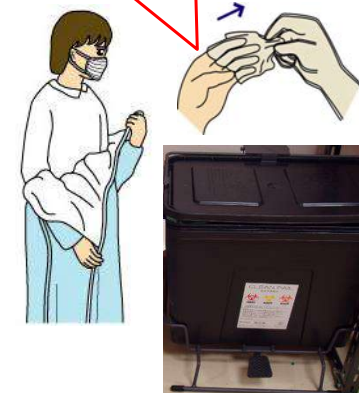
### 個人防護具の脱衣方法

注) 汚染された表面に触れないように脱ぐ

1. 手袋を外す
2. 手指消毒
3. フェイスシールドを外す
4. ✖
5. 中表になるようにガウンを外す
6. ✖
7. キャップとN95マスクを外す
8. 手指消毒

※汚染がある場合は、手指消毒を追加する  
注) 血液体液汚染の可能性あれば手洗いも行う

手袋は汚染時に交換  
必ず間に手指消毒!



## 当センターでの対応 (診察室)

- ER: 多目的治療室(陰圧室)



## 当センターでの対応 (診察室)

- 感染症内科外来(陰圧室)



## 当センターでの対応 (病室)

- 入院の場合  
南館2階 感染病床 (1類2床・2類6床)



## 当センターでの対応 (患者動線)

- ER→南館2階 感染病床



- 感染症内科外来→南館2階 感染病床

## 当センターでの対応 (消毒方法)

- 手など皮膚の消毒を行う場合には、消毒用アルコール(70%)、物の表面の消毒には次亜塩素酸ナトリウム(0.1%)が有効。
- 当センターでは器材や環境表面の清拭消毒として、ルビスタ®(次亜塩素酸ナトリウム代用)を使用。

参考文献  
厚生労働省ホームページ 新型コロナウイルスに関するQ&A  
令和2年1月27日時点版

## 当センターでの対応 (消毒方法)

- リネンは、80°C10分間の熱水洗濯を行う。熱水洗濯で対応できない場合は、次亜塩素酸ナトリウム(0.1%)への30分間浸漬を行う。
- 当センターでは、袋に入れて密閉し「新型コロナウイルス」と明記の上、院内洗濯場で熱水洗濯を行う。外部委託業者のリネンは、一旦院内で熱水洗濯後、提出する。

参考文献  
MERS感染予防のための暫定的ガイダンス  
日本環境感染学会 2015年6月25日版

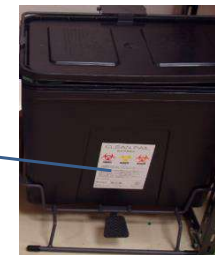
## 当センターでの対応 (院内での検査検体の取り扱い)

- 院内の検体の取り扱いは通常通りであるが、袋に入れて直接手渡しで提出する(委託業者に対応を依頼しない)。
- 検査室には検体提出前に、事前に連絡をする。

## 当センターでの対応 (感染性廃棄物の扱い)

- ゴミは全て50Lのポリ容器(感染性廃棄物容器)に廃棄する。
- 鋭利器材は、使用后1Lの携帯用針捨て容器に廃棄後、蓋を閉めて(ロックする)から、50Lポリ容器に廃棄する。
- 50Lポリ容器は閉じる際に、大きく●印をいれる。

ハザードマークが隠れないように赤●をいれる



# まとめ

- 疑い患者への早期対応。  
発熱・呼吸器症状＋海外渡航歴の確認
- 日頃から標準予防策(手指衛生、適切な個人防護具の使用)を遵守し、患者と自分自身の身を守る。

中国武漢市で報告されている  
コロナウイルスによる肺炎の  
対応について

以下の方(下記1・2該当)は、病院に  
入られる前に、まずご連絡をお願いし  
ます。  
診察室まで案内させていただきます。  
病院代表：073-422-4171

1. 咳・痰など呼吸器症状、または発熱  
かつ
2. (A)武漢市への渡航歴  
(イ)武漢市への渡航歴があり、  
発熱かつ呼吸器症状を有する人との接触

令和2年1月 日本赤十字社和歌山医療センター  
院長